



日本臨床発達心理士会 第17回全国大会のご案内

Japanese Association of Clinical Developmental Psychologists

会 期	2021年9月11日（土）～12日（日）
会 場	同志社大学今出川校地（web開催）
テーマ	地域に根ざした臨床発達の支援
企 画	日本臨床発達心理士会 京都支部 第17回全国大会準備委員会

目 次

I 第17回全国大会開催のご挨拶.....	2	VI 実践研究発表、実践セミナーBの 原稿投稿について.....	10
II 会期・会場・タイムテーブル.....	4	VII 支部活動報告会について.....	12
III プログラム.....	5	VIII 大会プログラム、大会論文集の 配布について.....	12
IV 参加方法について.....	6	IX 大会関係諸費用一覧.....	12
V 実践研究発表、実践セミナーBの 申込みについて.....	8	X 更新ポイントについて.....	12
筆頭発表者、企画者.....	8	XI 大会当日までの諸手続き日程.....	13
実践研究発表連名発表者、実践 セミナーB連名者.....	9	連絡・問い合わせについて.....	14
		よくある問い合わせ.....	14

実践研究発表申込み、実践セミナーBの企画申込み締切 4月30日（金）

参加申込締切 7月30日（金）

今回は事前申込みのみです。当日参加はありません。

参加申込み、実践研究発表申込み、実践セミナーBの企画申込みはウェブサイトから

第17回全国大会ページ <https://www.jocdp.jp/other/congress/>

（日本臨床発達心理士会ウェブサイト「第17回全国大会」のページがあります。）

第17回大会開催のご挨拶

第17回全国大会の企画・運営を京都支部が担当し、2021年9月11日～12日にかけて、同志社大学を拠点会場として、全国大会としては初の試みとなるWeb開催による全国大会を開催させていただくことになりました。

世界的規模で起こったコロナ禍の中、2020年の第16回全国大会は残念ながら中止となりました。準備に当たられてきた東北支部、大会準備委員会の皆様におかれましては苦渋の決断であったと思います。本年につきましても、開催時期である9月の状況の見通しが立たない中で、大会の開催について議論を重ねて参りました。幸い、オンラインによる研修環境が充実してきたこと、また臨床発達心理士としての資質の維持のためには研修の継続が重要であること、さらには昨今の状況下における臨床発達の支援を巡る現状や課題などを皆さまと共有したいという思いなどから、今回の形式で開催となりました。

今大会のテーマは「地域に根ざした臨床発達の支援」と致しました。臨床発達心理学の特徴のひとつに、環境生態学的視点、すなわち対象者を環境との関係で捉え、さらには対象者とともにとりまく環境に対する支援も視野に入れることがあります。この点からも「地域に根ざす」ことは臨床発達の支援の根幹をなす課題であると考えられます。また、現在各地への移動や全国規模での集会在難しくなっていますが、それは結果的に私たちが生活する地域を見直す機会にもなりました。本大会のテーマは、このような今だからこそ臨床発達心理士として改めて考えるべきものではないかと思います。大会では、開催地である京都の、そして全国から参加される皆さまの、地域に根ざした臨床発達の支援の取り組みや成果について意見を交換、共有する機会となればと願っております。

Webという新しい会場に臨床発達心理士の皆さまが多数お集まりいただき、充実した大会になりますよう、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2021年2月

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構

日本臨床発達心理士会第17回全国大会準備委員会 大会長 内山伊知郎

準備委員長 田爪 宏二

第17回大会開催のご挨拶

日本臨床発達心理士会第17回大会が、京都支部のご尽力により万全の感染対策をして開催されることになりました。また、2020年の第16回全国大会は残念ながら中止となりました。開催を楽しみにされていた会員の皆様には、心よりお詫び申し上げます。また、開催のためにぎりぎりまでご尽力いただいた東北支部の皆様、そして大会準備委員の皆様には、本当に無念だったことと拝察いたします。その心中を慮ると、幹事長として中止の決定をすることは本当に苦しいものでした。

さて、本大会は、新型コロナ禍の中で実施されるため、日本臨床発達心理士会初のオンラインでの全国大会となります。オンラインがここまで浸透すると、新型コロナが収束したとしても、こうした大会や学会のあり方が変わらざるをえないのではないかと考えています。その意味で、今回の大会は、大きなチャレンジではあると同時に、新しい世界を切り開く会になると感じています。

また、今大会のテーマは「地域に根ざした臨床発達の支援」とうかがっています。地域に根ざした臨床発達の支援は、われわれ臨床発達心理士の目指す活動の基本だと考えられます。支援対象者の生きる地域環境をアセスメントし、その環境と個人との関係の中で課題を捉え、支援をしていくことは、WHOが定める障害の定義ICFにも通ずるものがあると考えられます。古くからの伝統を守りながら、一方で新しい時代を切り開いてきた京都という地で、臨床発達心理士にとって、古くて新しいテーマ「地域に根ざした臨床発達の支援」をぜひ、会員の皆様と考えたいと思います。多くの会員の方の参加を期待しております。

末筆ではございますが、本大会の大会長の内山伊知郎先生、準備委員長 田爪宏二先生、大会事務局長の西山剛司先生、日本臨床発達心理士会京都支部の役員の皆様に、心より感謝いたします。

2021年2月

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構

日本臨床発達心理士会幹事長

黒田 美保

II 会場・タイムテーブル

【会期】2021年9月11日（土）～12日（日）

【会場】同志社大学今出川校地(主会場・参加はWEB上となります)

WEBにより開催(オンデマンド企画は9月19日17時まで視聴可能)

オンデマンド配信 9月11日（土） 9:30～ 9月19日（日） 17:00まで	ライブ配信	
公開講座 幹事長講演・会員総会・会務報告 大会準備委員会企画講演・シンポジウム 実践セミナーA・B	1日目（9月11日（土））	2日目（9月12日（日））
	10:00～11:30 実践研究発表① 12:30～14:00 実践研究発表② 15:00～16:30 実践研究発表③	13:00～14:30 職能委員会・支部 活動交流会

※オンデマンド：9月11日（土）9:30～9月19日（日）17:00まで

1. 公開講演（オンデマンド）
「K式発達検査の成り立ちと今」（仮題）
講演者：郷間英世氏（K式研究会）
2. 大会準備委員会 企画講演1（オンデマンド）
「心理学理論の実践への活用」（仮題）
講演者 内山伊知郎(同志社大学)大会長
3. 大会準備委員会 企画シンポジウム（オンデマンド）
「京都市の児童館における発達支援の取組み」（仮題）
企画者 田爪宏二(京都教育大学) 大会準備委員長
4. 大会準備委員会 企画講演2（オンデマンド）
「社会性に困難のある人への包括的発達支援の理念と実践 SCERTSモデルの枠組みを使って」（仮題）
講演者 西山剛司(SCERTS研究会) 大会準備事務局長
5. 日本臨床発達心理士会 幹事長講演（オンデマンド）
6. 日本臨床発達心理士会 会員総会・会務報告（オンデマンド）
7. 実践研究発表（ライブ配信）
9月11日（土）10:00～11:30／12:30～14:00／15:00～16:30
日本臨床発達心理士会の会員が、日頃行っている実践や研究、事例、調査、療育・教育実践などを発表する場です。自分自身の実践を振り返り、同じ実践をしている仲間と意見交換をし、さらに専門的立場からのスーパーバイズを受けるよい機会となります。領域的に近い発表3件を組み合わせたものを1セッションとし、1時間30分で構成されます。
8. 実践セミナー（オンデマンド、職能委員会・支部活動交流会のみライブ配信
（9月12日（日）13:00～14:30）
最新の学問的知見、地域との関わり、新しい研修法など様々なトピックについての実践セミナーを行います。日本臨床発達心理士会、支部等が企画する実践セミナーAと会員企画の実践セミナーBを募集します。レクチャー方式、シンポジウム方式、ワークショップ方式など様々な形式で行うことを予定しています。会員相互のディスカッションなどが活発になることを期待しています。

＜発表形式＞

実践研究発表、実践セミナーの発表はすべて口頭発表形式です。実践研究発表1件の発表は、発表時間20分と質疑応答・コメント10分の計30分です。

実践研究発表

実践研究発表の登壇者は、指定の時間に指定のzoom上に参集頂きます。各自のパソコンと、zoomに安定して接続できる環境を用意してください。Wi-Fiよりも有線のLANケーブルによる接続をお勧めします。

希望により、司会者・発表者・コメンテーターが同志社大学の会場に参集することもできます。準備委員会とご相談下さい。「連絡先: jacdp2021@kohmura.co.jp」

パワーポイント等を画面共有機能で提示することが出来ます。

当日配付資料がありましたら、9月3日（金）までに準備事務局(jacdp2021@kohmura.co.jp)にPDFデータにしてお送りください。

実践セミナー(A・B)

二通りの発表方法があります。

1. 指定の期日までに指定の合言葉を入れた90分の動画を作成し準備委員会にお送り下さい。動画には、指定の「合い言葉」を入れてください。また、動画は2つか3つのファイルに分割してください。

2. 準備委員会と相談し、決まった日時に所定の場所で収録します。

パワーポイント等を画面共有機能で提示することが出来ます。

当日配付資料がありましたら、9月3日（金）までに準備事務局(jacdp2021@kohmura.co.jp)にPDFデータにしてお送りください。

IV 参加方法について

1. 参加申込み 期間：2021年3月1日（月）～7月30日（金）

期間内に『オンライン参加登録』と『大会参加費の納入』が必要です。今回は「事前申し込み」のみです。当日参加はありません。申込期間が例年より長くなっています。参加を希望される方は、必ずこの期間にお申し込みください。

日本臨床発達心理士会の2021年度および以前の会費が未納の方は、オンライン参加登録システムの登録資格がございませんので、参加登録前に会費の納付を済ませてください。

(1) オンライン参加登録

・第17回全国大会の各種申込みページ <https://www.jocdp.jp/other/congress/> から参加登録システムにアクセスしてください（以下のURL、QRコードからもアクセスできます）。

参加登録システムのURL：

<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/apply/JOCDP>



・会員IDとパスワードでログインし、表示される手順に従ってオンライン参加登録を進めてください。期間内であれば申込み後の申込み内容変更、確認も同ページより行えます。

注意：[Step-2：参加申込み情報の入力] まで進みましたら、以下の内容を確認してください。

*登録種別は申込み内容によって異なります。該当する登録種別を選択してください。

*実践研究発表・実践セミナーBの申込みをされる方ならびに連名者は、8ページ以降の「V 実践研究発表、実践セミナーBの申込みについて」を併せてご確認ください。

登録種別	申込み内容
大会参加	大会参加申込みのみの方
実践研究発表（筆頭発表者）	発表・企画の申込みをされる方 またはその連名者の方
実践研究発表（連名発表者）	
実践セミナーB（企画者）	
実践セミナーB（連名者）	

- ・参加登録を完了すると、入力されたメールアドレス宛に申込み内容を受信したことを知らせる「仮受付メール」が自動送信されます。本法人のドメイン @jocdp.jp からのメールが受信できるように設定してください。

（なお、受付完了後の「第17回全国大会参加確認書」もこのメールアドレス宛に送信されます。

9月中旬まで受信可能なメールアドレスでお申込みください。）

- ・「仮受付メール」が届かなかった場合は、申込みが正しく行われていないか、入力したメールアドレスが間違っているのか、再度お申込みください。

(2) 大会参加費の納入

振替口座記号番号：00150-3-274943
加入者名：日本臨床発達心理士会全国大会

- ・大会参加費は、必ず同封の払込取扱票を用いて郵便局窓口または郵便局 ATM より郵便振替にて納入してください。その他の方法（電信払込み、電信振替、他の金融機関口座からの送金等）でのお支払は、入金確認が行えないため取り扱えません。
- ・払込取扱票の通信欄ならびに依頼人欄の必要事項を必ず記入してください。記入内容が不足していると、正しく受付が行われません。
- ・オンライン参加登録をされても参加費の納入がない場合は事前申込みキャンセルとみなします。必ず締切までに納入してください。
- ・納入された費用はいかなる理由（災害、交通事故など不可抗力によるもの）であっても返金はしません。

(3) 受付完了

『オンライン参加登録』と『大会参加費の納入』をもって事前申込み受付完了となり、申込みの際に入力したメールアドレスへ8月中旬までに「第17回全国大会参加確認書」が送信されます。また、別途で大会参加のためのID、パスワードがメールで送られます。大切に保管し、期日になればその情報を使用してご参加下さい。「第17回全国大会参加確認書」の再送信は行いませんのでご注意ください。

企画への参加の仕方とポイントの発行について

全国大会サイト(<https://www.jocdp.jp/other/congress/>)の大会入り口より、大会入り口パスワード(準備委員会から別途送付されるメールに記載されています。SOLTIシステムにログインするときのものではありません)を使ってログインし、大会に参加します。

各企画の中に「合い言葉」が発表されます。

オンデマンド企画の場合は、大会入り口を入った後、e-ラーニングシステムに各自の大会参加IDと個別の大会参加パスワード(準備委員会から別途送付されます。SOLTIにログインするときのものとも、全国大会入り口を入るためものとも違います。お間違えの無いようお願いいたします)を使ってログインします。そこに掲載されている企画を自由に視聴できます。企画を視聴した後、合い言葉確認画面になりますので、合い言葉を入力してください。それでポイント申請は完了です。

実践研究発表会と支部活動交流会(ライブ企画)は、大会入り口を入ると各企画へのURLリンクボタンが設置されていますので、時間になりましたら、そこから参加してください。入室が可能なのは10分前からです。企画の途中で合い言葉が発表されますので、入力フォームに合い言葉を入力してください。

研修を深めるために、企画をどれだけでも視聴していただくことができますが、発行されるポイントは最大4ポイントです。

V 実践研究発表、実践セミナーBの申込みについて

筆頭発表者、企画者 期間：2021年3月1日(月)～4月30日(金)

1. 筆頭発表者、企画者の資格

2021年4月30日現在で臨床発達心理士の資格をもち、2021年度までの年会費を納入済みであること。大会参加申込み、大会参加費の納入を締切までに行っていること。

2. 申込み手続き

実践研究発表筆頭発表者、実践セミナーB企画者の方は、以下の手続きを行ってください。

(1) オンライン参加登録

発表・企画申込みを行う前に、オンライン参加登録を行ってください。オンライン参加登録については「IV 参加方法について 1. (1) オンライン参加登録」をご確認ください。なお、期間が異なりますのでご注意ください。

(2) 実践研究発表・実践セミナーB企画申込み、原稿投稿

・第17回全国大会の各種申込みページ <https://www.jocdp.jp/other/congress/> から参加登録システムにアクセスしてください(以下のURLからもアクセスできます)。

発表・企画申込みおよび原稿投稿システムのURL：
<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/public/JOCDP>

- ・会員 ID とパスワードでログインし、表示される手順に従って申込みおよび原稿投稿を進めてください。なお、申込みのみ先に行い、原稿投稿は後日行うことも可能です。また、申込み後の申込み内容の変更や確認、投稿原稿の追加や変更も期間内であれば同ページより行えます。
- ・投稿された原稿は、①社会的妥当性を満たし発表することによって社会的貢献に寄与するものであること、②倫理的問題に抵触する記載がないこと、③書式・形式面において実践研究発表の体裁をなしていることの3点から査読した後に、採否結果を2021年6月30日（水）までにメールで通知します。メールは投稿時に登録したアドレスに送信します。場合によっては、それまでに査読委員とやりとりをして頂くこともあります。
- ・原稿投稿に関しては「VI 実践研究発表、実践セミナーBの原稿投稿について」も併せてご確認ください。

(3) 大会参加費、実践研究発表・実践セミナーB企画費の納入

- ・大会参加費5,000円と実践研究発表・実践セミナーB企画費4,000円を納入してください。実践研究発表・実践セミナーB企画費は、発表・企画に先立って原稿を査読するための諸経費であり、発表・企画が取り消しとなっても、返金はいたしません。
- ・費用は**必ず同封の払込取扱票を用いて郵便局窓口または郵便局 ATM より郵便振替にて納入してください。**その他の方法（電信払込み、電信振替、他の金融機関口座からの送金等）でのお支払いは、入金確認が行えないため取り扱えません。
- ・払込取扱票の通信欄ならびに依頼人欄の必要事項を必ず記入してください。記入内容が不足していると正しく受付が行われません。
- ・申込みをされても参加費、実践研究発表・実践セミナーB企画費の納入がない場合は申込みキャンセルとみなします。必ず締切までに納入してください。

3. 発表要件

大会論文集への掲載、口頭発表、質疑、時間枠（1時間30分）の在席を満たすことにより正式発表として認められます。筆頭発表者、企画者となれるのは大会期間中1回に限られます。

実践研究発表連名発表者

実践セミナーB連名者（企画者以外の司会者、話題提供者、指定討論者など）

1. 連名発表者、連名者の資格

- ・実践研究発表は筆頭発表者と共同で行ったものであること。
- ・2021年度までの年会費を納入済みであること。
- ・大会参加の事前申込みの手続き（オンライン参加登録と大会参加費の納入）を締切までに行っていること。

※臨床発達心理士会非会員の方は連名発表者、連名者になることはできません。

2. 申込み手続き

大会参加の事前申込みの手続きを4月30日（金）までに行ってください。（「IV 参加方法について 1. 事前申込み」参照）

VI 実践研究発表、実践セミナー B の原稿投稿について

1. 原稿投稿について

- ・第17回全国大会の各種申込みページ <https://www.jocdp.jp/other/congress/> からシステムにアクセスしてください。（以下の URL からアクセスできます）。
2021年4月30日（金）までに行ってください。

発表・企画申込みおよび原稿投稿システムの URL： https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/public/JOCDP
--

- ・実践研究発表・実践セミナー B 申込みの後、上記の投稿システムを通して原稿の投稿を行ってください。投稿原稿の追加や変更も同ページより行えます。
- ・投稿には、実践研究発表投稿用テンプレート（MS Word）または実践セミナー B 投稿用テンプレート（MS Word）を、大会ホームページの発表・企画申込みおよび原稿投稿のページよりダウンロードして使用してください。
- ・原稿は A 4 サイズに MS Word で作成し、**MS Word の形式ファイルをご準備頂いた上で、投稿システムでファイル形式を変えずにアップロードしてください。** A 4 サイズのまま印刷されます。
- ・原稿には、ヘッダー、フッター、ページ番号を記載しないでください。
- ・大会論文集はモノクロ印刷となります。
- ・投稿完了後、登録メールアドレスに投稿完了通知メールが自動配信されます。届かない場合は、登録内容に誤りがある場合がありますのでご確認ください。
- ・実践研究発表投稿原稿に、事例の写真や名前、年齢などの個人が特定される情報を載せないように、倫理的な配慮を十分に行ってください。
- ・実践研究発表に事例報告を投稿される場合、必ず原稿投稿前に、支援にかかわる人（支援対象者、保護者、所属長、事例に密接にかかわる人、その他関係者）に説明を行い、その了承を得ている旨を原稿中に明記してください。

2. 内容について

(1) 実践研究発表

実践研究としての水準やまとまりを考慮して、目的、方法、結果、考察などを明確に記述してください。事例報告者は事例報告としての水準やまとまりを考慮して事例の中身を明確に記述してください。発表内容を下の書式に従ってA4用紙1枚にまとめてください。

(実践研究発表用書式 A4サイズ1ページ)

(1-2行目) 題目	
(3行目) 発表者氏名	
(4行目) (所属機関)	
[目的]	
[方法]	[考察]
[結果]	[結論]

「事例については、〇〇の了承を得ている」等の記述を入れること

(2) 実践セミナーB

1件につき見開き2ページになります。実践研究発表と同様に、題目と、題目の下に企画者、司会者、話題提供者、指定討論者の順に氏名と所属を全角文字で記述してください。本文には、企画趣旨と各話題提供の要旨などを記述してください。**なお、企画趣旨はプログラムにも掲載されます。**

(実践セミナーB用書式 A4サイズ見開き2ページ)

(1~2行目) 題目	
(3行目) 企画者:	氏名所属機関
(4行目) 司会者:	氏名所属機関
話題提供者:	氏名所属機関
	氏名(所属機関)
	氏名(所属機関)
	氏名(所属機関)
	指定討論者:氏名(所属機関)
[企画趣旨]	[話題提供の要旨]
	[指定討論の要旨]
	[話題提供の趣旨]

VII 支部活動報告会について

本大会から、全国大会における支部活動報告会の形式を変更いたします。

これまでの各支部のポスター掲示及びポスターを使つての支部活動報告会を変更し、実践セミナーAのひとつとして、パネルディスカッション形式の「支部活動報告会」を実施いたします。毎年3支部が、それぞれの支部の活動をパネラーとして報告（15分程度）し、その後、フロアからの質問を受けつつ協議を深めることで、より充実した報告会を予定しています。

本大会の詳細につきましては、改めて職能問題検討委員会から各支部に連絡をする予定です。その際、本大会の発表支部（3支部）、来年度以降の発表順についてお知らせ致します。

（職能問題検討委員会）

VIII 大会プログラム、大会論文集の配布について

大会プログラムは、すべての会員に8月上旬までに発送する予定です。

大会論文集は、印刷物では発行いたしません。大会視聴サイトよりダウンロードしていただくという形をとります。

IX 大会関係諸費用一覧

費目	払込者	金額	備考
大会参加費	参加者	5,000円	7月30日（金）までに納入 〔発表者・連名発表者および 企画者・連名者は 4月30日までに納入〕
実践研究発表・ 実践セミナーB企画費	筆頭発表者・ 企画者	4,000円	4月30日（金）までに納入

X 更新ポイントについて

参加者が取得できるポイントは「更新のためのポイント表」改訂版6版に該当します。プログラムに参加すると、資格更新に必須の「一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構および同委員会または日本臨床発達心理士会および同会支部が主催する臨床発達心理士のための資格更新研修会（1区分）」のポイントが取得できますが、二日間で最大4ポイントとさせていただきます。

3時間のプログラム 1ポイント

1.5時間以上3時間未満のプログラム 0.5ポイント

XI 大会当日までの諸手続き日程

※大会参加申込みは、オンライン参加登録をしてから、参加費を納入してください。

日程	実践研究発表筆頭発表者 実践セミナーB企画者	実践研究発表連名発表者 実践セミナーB連名者	大会参加のみ
3月1日(月)	「第17回全国大会のご案内」送付(会員全員)申込み受付開始		
4月30日(金)	大会参加申込み、発表・ 企画申込み、原稿投稿、 諸費用納入締切(投稿完 了メール送付)	大会参加申込み締切・ 諸費用納入締切	
6月30日(水)	採否連絡		
7月30日(金)			大会参加申込み締切・ 諸費用納入締切
8月上旬まで	「大会プログラム」送付(会員全員)		
8月中旬まで	「全国大会参加確認書」メール送信		
9月上旬	「大会視聴用ID・パスワード」メール送信		
9月11日(土) 9月12日(日) オンデマンド企画 は19日(日)17時 まで	期日になれば「全国大会ページ」にアクセスして参加		
	大会論文は、視聴ページよりダウンロード		
	参加企画毎に合い言葉を入力してポイント請求		

連絡・問い合わせについて

■大会全般に関すること

- 第17回全国大会総合窓口
株式会社コムラ「日本臨床発達心理士会第17回全国大会」係
E-mail : jacdp2021@kohmura.co.jp

■参加・発表申込みや費用納入に関すること

- 臨床発達心理士認定運営機構ウェブサイト問い合わせフォーム
<https://www.jocdp.jp/inquiry/>

(注意) 例年、大変多くの問い合わせが寄せられ準備作業に影響がでています。

→ 問い合わせの前に、もう一度この案内・第17回全国大会ウェブサイトをよくご確認ください。

よくある問い合わせ

- システムにログインする会員ID とパスワードがわからない。
→ 会員情報管理システム〈SOLTI〉のログイン画面に、「会員IDをお忘れの場合」と「パスワードをお忘れの場合」の手続き方法を掲載しています。以下のURLよりアクセスし、ご確認ください（日本臨床発達心理士会ウェブサイトにはリンクがあります）。なお、会員IDは臨床発達心理士登録番号です。
<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/JOCDP>
- 年会費を支払っているかどうかの確認をしたい。
→ 会員情報管理システム〈SOLTI〉にログインし、ご確認ください。
- 参加登録システムにアクセスできない。
→ 年会費が未納の場合、参加登録システムにアクセスできません。なお、年会費の納入が反映されるまでには、支払われた日から1週間ほどかかることがあります。
- 参加申込みをウェブサイトから行ったが自動返信メールが届かない。
→ 本法人のドメイン @jocdp.jp からのメールが受信できるように設定し、入力したメールアドレスが正しいことを確認のうえ、もう一度申込みをしてください。それでも自動返信メールが届かない場合は、ウェブサイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。
- 参加費を支払ったが、参加確認書のメールがまだ届かない。
→ 7月中旬までにお送りする予定です。
もし、8月に入っても届いていない場合は、ウェブサイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。
- 大会論文集が届かない。
→ 本大会の論文集は発行せず、視聴サイトよりのダウンロードになります。
- 当日参加はできるのか。
→ Web大会のため当日参加はありません。参加申し込みを7月末締め切りにしております。期限までに必ず申し込んでください。
- 一般公開のプログラムだけの参加はできるのか。
→ 会員の方は、大会参加費（5,000円）を払って参加していただくことになります。
- 領収書がほしい。
→ 事前申込み時の郵便局の払い込み控えをもって領収書とさせていただきます。正式な領収書が必要な方は、登録番号、氏名、領収書に記載する宛名を添えて日本臨床発達心理士会事務局 (shikaku@jocdp.jp) までご連絡ください。

